

<b>第7回 学校跡施設活用検討会議 議事要旨</b>			
日 時	平成21年3月17日(火) 18:00~19:00	場 所	練馬区役所本庁舎 19階 1902 会議室
議事次第	1. 開 会 2. 第6回検討会議議事要旨(案)の確認 3. 議事 (1) 学校跡施設活用検討会議報告書の最終確認 (2) 学校跡施設活用検討会議報告書の区長への提出 4. 閉 会		
配布資料	1. 第6回検討会議議事要旨(案) (資料1) 2. 学校跡施設活用検討会議報告書 (資料2)		
出席者	<b>【検討会議委員(50音順)】</b> 秋山真理、上杉道子、上野定雄、尾添博、下向薫、杉浦浩、高橋司郎、 森田善朗、横山正二 <b>【練馬区】</b> 区長、企画部長、事務局(企画課) <div style="text-align: right;">(敬称略)</div>		
欠席者	2名		
傍聴者	3名		

## 議 事 概 要

会長	<p><b>1. 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶。</li> </ul>
会長 各委員 会長	<p><b>2. 第6回検討会議議事要旨（案）の確認</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の議事要旨の確認をお願いする。こちらについては、事前に各委員に送付させていただきご確認いただいた上で修正したものである。記載内容に誤り等はないか。</li> <li>・一異議なし</li> <li>・これで確定し、後日、区のHPに掲載する。</li> </ul>
会長 事務局 会長 各委員 会長 各委員 会長	<p><b>3. 議事</b></p> <p><b>(1) 学校跡施設活用検討会議報告書の最終確認</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の会議では、報告書の最終確認を行い、報告書を確定した上で、区長へ提出したいと考えている。</li> <li>・本日、資料2として報告書を配付している。報告書については、これまで各委員に確認していただいていた。</li> <li>・前回の会議から本日までの、報告書の確認等の経緯について事務局から説明をいただく。</li> <li>・2月27日に報告書案を各委員に送付し、3月5日までに各委員からご意見をいただいた。</li> <li>・各委員からいただいたご意見は、会長に相談させていただきながら事務局で修正し、3月12日に再送付させていただいた。</li> <li>・その後、昨日の午前中までに再度、ご意見をお寄せいただくことにしていたが、ご意見はいただかなかった。</li> <li>・前回の会議から本日までの間、2回ほど、各委員にご確認いただいた。その経緯等も踏まえて質問等はないか。</li> <li>・一特になし</li> <li>・あらためて、本日配付した報告書をこの場でご確認をいただきたい。ご意見はないか。</li> <li>・一特になし</li> <li>・それでは、この報告書を本検討会議の報告書として確定する。</li> <li>・報告書が確定したため、検討会議としては閉会する。</li> <li>・これから本報告書を区長へ提出することとなる。今後の進行を企画部長へお願いします。</li> </ul> <p><b>(2) 学校跡施設活用検討会議報告書の区長への提出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長から区長に、報告書を提出していただく。</li> <li>・委員11名は昨年9月の第一回検討会議を皮切りに、7回の議論を重ねてきた。一人ひとり熱心なご意見をいただき、それを報告書としてとりまとめた。こ</li> </ul>

幹事 会長	<p>の報告書をお渡しすることで、本検討会議の報告に代えさせていただく。</p> <p>＜会長から区長に報告書を提出＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長からご挨拶をいただく。</li> <li>・今、志村区長へ報告書を提出することができた。委員の皆様には半年に渡り、予定回数を1回増やす等、大変熱心に、また真摯に取り組んでいただいた。</li> <li>・正直なところ、まだ掘り下げるべきこと等がなきにしもあらずという感覚を持っているが、本検討会議の結論としての論点整理はなされていると考える。今後は、この報告書を基に、区は、区民・区議会等の意見を踏まえて適切な学校跡施設活用に取り組んでいただきたい。</li> </ul>
幹事 区長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区長よりご挨拶をいただく。</li> <li>・今、会長より報告書をいただいた。</li> <li>・7回にわたる会議において、活発に運営されたことを心から皆様に御礼申し上げます。</li> <li>・学校跡施設の活用は、大きな取り組みである。</li> <li>・昭和40年、50年頃、練馬区では、練馬区では小中学校を次々と新設していくことが求められた。その当時は、学校が統廃合に到るとは思いもしなかった。</li> <li>・人口70万人の大都市になった一方で、人口構成の偏りが、光が丘で起こってきた。</li> <li>・練馬区では、学校跡施設の活用は初めてのことであるので、多くの人達にご意見をいただきたいと考えていた。</li> <li>・幸い、学識経験者の方々、地域団体の代表、公募による区民の皆様、11名の委員の皆様のおかげをもちまして、報告書をいただくことができた。</li> <li>・検討会議の検討状況は、事務局を通じて適宜報告を受けており、報告書は多角的に検討された成果であると思っている。</li> <li>・この報告書を大いに活用させていただきながら、今後、行政側としての考え方をまとめ、区民の皆様や区議会に公表していき、それぞれご意見をいただく。</li> <li>・この跡施設活用が、地域だけのものではなく、また区全体のものだけでなく、この微妙なニュアンスを勘案しながら、立派な活用計画を区として定めていきたい。その折には、皆様のご意見を伺わせていただくこともあるかもしれない。その際は、また宜しくお願ひしたい。</li> </ul>
幹事 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご感想等を含めて、委員の皆様にご発言いただきたい。</li> <li>・私自身としては、やはり、防災のことが大切だと思っている。報告書にも盛り込んでいるとおおり、できれば避難拠点等については、存続していけるようなことができれば良いと願っている。</li> <li>・地域の住民だけでなく、なるべく多くの区民に活用してもらえれば良いと考えている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このような会議に光が丘の住民として参加させていただけたこと、心から御礼申し上げます。</li> <li>・3月5日に報告書がまとまりかけた際、光が丘の住民20～30名ぐらいの方々</li> </ul>

	<p>からこんな要望があるとアンケートがでてきた。ただし、それらの内容を見ると、ほとんどこの報告書の中に記載された内容であった。それらアンケートに回答いただいた方々は50～70代で、光が丘ができた当初からお住まいになられている方々の意見が多い。高齢者のために何とか良い施設を作ってほしいという要望が多かった。私としては、4校が光が丘地域に点在していることから、1箇所になんかまとめるということではなく、各校それぞれ、近くの住民が利用できるような施設にして欲しい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も、住民への情報提供をして欲しい。</li> <li>・ 区長からお話をいただき、私も安心して見ていられると感じた。</li> <li>・ 区長のお話にもあったように、毎年のように小中学校が新設されていた。</li> <li>・ 当時、私も小学校を作る際、少しでもユニークなものを、子供達のためになるものを作ろうと、行政と一緒に頑張って頑張った。</li> <li>・ まさに、種まきから刈り取りまで携わってきたが、ここでまた新たな種まきに参加できた、という思いである。</li> <li>・ 今後、区である程度の活用の形ができた段階で、あらためて、当検討会議の委員に説明する場を一回でも設けてもらいたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の中心の東京で、しかもその中でも大きな区である練馬区で、小学校4校分を別の用途として活用するということだったので、全国的にも注目を浴びることではないか、その委員として参加し意見を述べられればということに応募した。</li> <li>・ 光が丘地域というのは、出来たときも非常に注目された場所である。そのような中で半分の小学校が廃校になり、その跡活用をどうするかとなると、やはり全国的な関心と呼ぶのではないか。全国のモデルとなるような有効な活用方法で、良い方向に注目を浴びるようになれば良いと思っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議論を聞く中で、皆様が光が丘を愛しているということを感じた。</li> <li>・ この報告書では、メニュー出しは概ねできたのではないかと知っている。</li> <li>・ 今後の問題はどうかである。運営にあたっては、必ず人や費用が必要になる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日がスタートであると思っている。ボタンの掛け違いがあると大混乱を招く。くれぐれも事前の説明等について、区ではしっかりとの方針を示し、対応して欲しい。</li> <li>・ 今、光が丘のまちでは、あちらこちらで大規模改修工事が始まっている。そのような中で、これからまちをどうしていくか。まさに今日がスタートである。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校長会から参加していることもあり、教育的な観点から、学校教育支援センターの必要性について、意見を述べてきた。</li> <li>・ 子供達にとって母校は心のふるさとである。子供達、保護者の皆様、学校を支えてくれている地域の皆様、教職員一同の想いがこもっている。今後どのように活用されるのかについては、子供達も熱い想いで視線を注いでいるのではないかと思います。是非、子供達も納得するような活用を願っている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校跡施設は練馬区の財産である。これらを活用していくためには住民の協</li> </ul>

事務局	<p>力が無くては進まない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練馬区民のために役に立っていると必要である。</li> <li>・他の地域からも見学に来るくらい、素晴らしい活用ができれば良いと思う。</li> </ul> <p><b>4. 閉会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年9月から全7回、活発なご意見をいただきありがとうございました。また会長には、会議の場以外にも打合せをさせていただき、ありがとうございました。</li> <li>・報告書には、いろいろな活用のメニューをいただいた。これを具現化していくことが、私どものこれからの役目である。</li> <li>・具現化した段階での皆様に対する説明会の開催について、ご意見もいただいたため、あらためて皆様の知恵をいただく機会も重ね、区としての活用計画を定めていきたい。</li> <li>・学校跡施設の活用にあたっては、地域の方々、区民の方々に理解が得られるよう、しっかりと行っていきたい。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以 上</p>
-----	---